

2006年9月18日

略 歴

ちばけんちじ どうもと あきこ
千葉県知事 堂 本 暁 子



- 1932年 東京出身
祖父母は千葉県出身
- 1959年～1989年 東京女子大学文学部卒業
TBS に入社後、記者・ディレクターとして、教育、福祉、ODA
問題や、チベット、北極取材、日本女性マナスル登山隊同行取材
など、報道番組やニュース番組の制作に携わる
- 1980年 「ベビーホテルキャンペーン」で、日本新聞協会賞・放送文化
基金賞・民間放送連盟賞などを受賞
- 1980年代初頭 千葉県を担当
- 1989年～2001年 参議院議員として、環境基本法、生物多様性条約、NPO法、男女
共同参画社会基本法、DV防止法などの立法、審議に深くかかわる
- 1994年 IUCN(世界自然保護連合)理事(～2000年)
- 1997年 UNEP(国連環境計画)の「環境に貢献した25人の女性リーダー」
に選ばれる
- 1999年 GLOBE(地球環境国際議員連盟)第5代世界総裁に就任(～2001年)
- 2001年4月 千葉県知事(1期)
- ・ NPO、健康福祉分野において、徹底した情報公開と県民参加型
の政策立案を推進
 - ・ 成田空港四者協議会を設立
 - ・ 県独自の産業廃棄物条例を制定
 - ・ 千葉県企業誘致戦略プランを策定
 - ・ 千葉県バイオ・ライフサイエンス・ネットワーク会議を設置
 - ・ 千葉県経済活性化推進会議を設置
 - ・ 住宅供給公社債務についての特定調停成立
 - ・ 千葉県収用委員会を再建
 - ・ 「千葉県企業立地の促進に関する条例」を制定
 - ・ 性差医療や女性の健康支援に対し、コロンビア大学から
アテナ賞を受賞
- 2005年4月 千葉県知事(2期)
- ・ 成田新高速鉄道・北千葉道路の着工式
 - ・ 千葉新産業振興戦略を策定